

2016年1月7日
愛知製鋼株式会社

ウェアラブル端末の活用と技術の総合展

第2回 ウェアラブル EXPO に出展

超低消費電力の電子コンパス及び磁気の可視化機器を展示

愛知製鋼株式会社（本社：愛知県東海市、社長：藤岡高広）と、同社の子会社であるアイチ・マイクロ・インテリジェント株式会社（本社／愛知県東海市 社長：浅野弘明 略称AMI）は、

第2回 ウェアラブルEXPO(会期:2016年1月13日～15日、会場:東京ビッグサイト Booth No. E21-28)に出展する。

今回第2回ウェアラブル EXPO の開催にあたり、MI センサ応用の電子コンパスおよびその応用製品である磁気の可視化システムを出展する。さらに、MI センサで技術提携を行っているローム株式会社（本社：京都市、社長：澤村 諭）のウェアラブルデバイス「センサメダル」も併せて展示する。

＜主な出展製品＞

1. モバイル異物検知器

本検査器は、当社独自の高感度 MI センサを応用し、タブレット・スマホと小型センサーボードの組合せしたモバイル異物検知器である。今まで展示した薄型マット形状の異物検知システムの普及版である。目に見えない磁気をビジュアル化して、誰でもさりげない検査が可能。食の安全が強く求められる昨今の社会においては、消費者が商品を使用する直前で事故の未然防止に有効。

2. 地磁気キャンセラー/シミュレータ パームガウス S

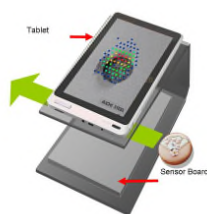
パームガウスは、任意の地磁気環境を再現できるコンパクトな磁場シミュレータである。磁場のセンシングに高感度な MI センサ（磁気インピーダンスセンサ）を搭載し、直交する3軸の磁場発生コイルをコンピュータで制御する。プログラムにより様々な磁場環境変化を装置内に再現することができる。電子コンパスの校正ソフトの評価や、製品出荷時の校正に最適。

3. 3軸電子コンパス AMI306R

AMI306R は、「磁気インピーダンス効果」を応用した新しいタイプの超高感度磁気センサを応用した3軸の電子コンパスで、モバイル・ウェアラブル機器のモーションセンシングに最適な超低消費電力・高感度を実現する。

4. ローム株式会社 センサメダル

ウェアラブルデバイスであるセンサメダルを用いることで、さまざまなボディーエクササイズが可能になる。ネックレスや時計のような形で取り扱う事も出来るので、個人のライフスタイルに合ったデバイスとして利用できる。また、方位情報も取得可能で将来的に屋内のナビゲーション機能を付加し、見守り支援の実現を目指す。



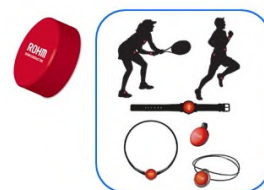
モバイル異物検知器



パームガウス S



AMI306R



センサメダル